

五卷本『庸言知旨』校注(16)

竹越 孝

(承前)

- 16 juwan ningguci fiyelen.
第十 六 章
第十六章¹(四/十六 1a1)
- 16-1-1 ere ilha kila sembi.
この花野薔薇という
這個花叫作野薔薇(四/十六 1a2)
- 16-1-2 erei abdaha. bula.
これの葉棘
這個的葉兒刺(四/十六 1a2)
- 16-1-3 gemu bula ilha de adali bicibe.
みな 薔 薇 に 似て いる けれど も
雖都像黃白薔薇(四/十六 1a2)
- 16-1-4 ere² ilha emursu fiyentehe.
この花 單層の 花卉
這花是單瓣兒(四/十六 1a3)
- 16-1-5 umai tuttu fiyentehe jibsime banjirakū.
決して その様に 花卉 重層で 生まれない
並沒有³那們⁴千層兒的(四/十六 1a3)
- 16-1-6 fulgiyan bocongge.
赤い 色のもの
至於紅的(四/十六 1a3-4)
- 16-1-7 jamu ilha de ele lakcafi isirakū oho.
薔薇の花に益々遠く及ばなくなった

¹ 第十六章：刊本では第十二章(juwan juweci fiyelen)にあたる。辛卯本はこの漢訳を欠く。

² ere：刊本・辛卯本はこの一語を欠く。

³ 有：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

⁴ 們：刊本はこの一字を欠く。

- 越發不及玫瑰花⁵遠了（四/十六 1a4）
- 16-1-8 tere jamu ilha jofoho jibsime. fiyentehe dabkūrilame banjimbi.
その 薔薇の 花 合わせ目 重層で 花卉 重なって 生まれる
那個⁶玫瑰花⁷包着嘴兒⁸重着瓣兒長着（四/十六 1a4-5）
- 16-1-9 fushufi jaksaka manggi. nemeyen boco gebkeljembī.
開いて 赤みが差した 後 柔らかい 色 鮮やかになる
及至放開了血点兒紅嬌滴⁹的鮮艷（四/十六 1a5-1b1）
- 16-1-10 udu gubsu bilafi. ilhai dobokū de sisimbi.
何 輪か 折って 花 瓶 に 挿す
擷幾朶插在瓶裡（四/十六 1b1）
- 16-1-11 booi dolo sindaha de.
家の中に 置いた ら
放在屋裡（四/十六 1b1-2）
- 16-1-12 tere fulahūri saikan be aisembi.
その 真紅で 美しいの を 何という
那個⁹紅朴と¹⁰的好看不消說了（四/十六 1b2）
- 16-1-13 cib sere erinde.
静かな 時に
到了静的時候（四/十六 1b2-3）
- 16-1-14 wangga wa. aimaka surseri i gese guksen guksen i sur seme oforo de
芳 香 まるで 仏手の 様 一陣 一陣とふんと 鼻 に
bahabumbi..
得させる
香味好像佛手似的一陣と¹¹的噴鼻¹²子（四/十六 1b3-4）
- 16-2-1 si absi amtangga bai.
君 何と 物好き だな

⁵ 花：刊本はこの後に「兒」を有する。

⁶ 個：刊本はこの一字を欠く。

⁷ 花：刊本はこの後に「兒」を有する。

⁸ 兒：刊本はこの一字を欠く。

⁹ 個：刊本はこの一字を欠く。

¹⁰ 朴と：刊本は「朴朴兒」に作る。

¹¹ 一陣と：辛卯本は「一陣一陣」に作る。

¹² 鼻：刊本は「鼻」に作る。

- 你也好戲兒了¹³啊 (四/十六 1b5)
 16-2-2 ai tuttu cihangga.
 なぜ その様に 好む
 忒奈煩了 (四/十六 1b5)
 16-2-3 erei notho be kemuni anjimbio.
 これの 樹皮 を まだ 削るか
 這個皮還鏟呢麼 (四/十六 1b5)
 16-2-4 tetun araki seci.
 家具 作ろう と思えば
 要做傢伙 (四/十六 2a1)
 16-2-5 urunakū fufufi tuibalambi.
 必ず 鋸で引き 鉋をかける
 必得鋸開推鉋 (四/十六 2a1)
 16-2-6 tuwacina.
 見るがよい
 瞧哦¹⁴ (四/十六 2a1)
 16-2-7 ere moo de mušuhu fuksuhu canggi.
 この 木に 瘤 窪み ばかり
 這個木頭¹⁵純是癩子 (四/十六 2a1-2)
 16-2-8 colici foloci ojarahū teile akū.
 彫り 刻むこと できない だけ でなく
 不但雕刻不得 (四/十六 2a2)
 16-2-9 fufure de gemu mangga kai.
 鋸で引くの にも 難しい ぞ
 連鋸都難呀 (四/十六 2a2-3)
 16-2-10 mini gūnin i songkoi oci.
 私の 考え による ならば
 依我的主意 (四/十六 2a3)
 16-2-11 ainame hūwala hūwala kiyarifi.
 いずれにせよ ばき ばき 割って
 不拘怎麼劈把劈把 (四/十六 2a3)

¹³ 了：刊本はこの一語を欠く。

¹⁴ 哦：刊本は「啊」に作る。

¹⁵ 頭：辛卯本はこの後に「上」を有する。

- 16-2-12 jun de maktaci. inu okini.
 竈にくべればまたそれでよい
 撩到竈¹⁶火裡也罷咧（四/十六 2a4）
- 16-3-1 moo de hacingga banin bi.
 木に各種の性質ある
 樹有各種（四/十六 2a5）
- 16-3-2 tebici ubai jakdan moo.
 例えばこの松の木
 譬如這里¹⁷的松樹（四/十六 2a5）
- 16-3-3 urui alin i boso ergide banjimbi.
 専ら山の北側に生える
 必是在山背陰里¹⁸長（四/十六 2a5-2b1）
- 16-3-4 antu ergide emu da inu banjirakū.
 南側に一株も生えない
 山陽面一顆也沒有（四/十六 2b1）
- 16-3-5 tuttu bime. mailasun fuhali akū.
 そうであって柏樹全くない
 而且直没栢樹（四/十六 2b1-2）
- 16-3-6 uthai jakdan inu adali akū.
 即ち松も同じでない
 就是松樹也不得一様（四/十六 2b2）
- 16-3-7 si tuwa. alin i dorgi tere niowanggiyakan¹⁹ ningge.
 君見よ山の中にあの薄緑のもの
 你看山裡²⁰那個綠英と兒²¹的（四/十六 2b2-3）
- 16-3-8 saksin sembi.
 杆松という
 是杆²²松（四/十六 2b3）

¹⁶ 竈：刊本は「皂」に作る。

¹⁷ 里：刊本・辛卯本は「裡」に作る。

¹⁸ 里：辛卯本は「裡」に作る。

¹⁹ niowanggiyakan：刊本は niowanggiyan に作る。

²⁰ 裡：刊本は「里」に作る。

²¹ 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

²² 杆：刊本は「秆」に作る。

- 16-3-9 sata muwa foholon.
針葉 粗く 短い
那松針粗而短 (四/十六 2b3)
- 16-3-10 jurgan jurgan i banjimbi.
一本 一本 と 生える
一縷一縷兒²³的長 (四/十六 2b3-4)
- 16-3-11 tuweri seme sata inu siharakū..
冬 でも 針葉 また 落ちない
到冬天松針²⁴也不落 (四/十六 2b4)
- 16-4-1 tere sohon ningge be.
その 黄色の もの を
那個黃的 (四/十六 2b5)
- 16-4-2 si fulha fodoho sembio.
君 楊 柳 と思うか
你只當是楊柳樹麼 (四/十六 2b5)
- 16-4-3 inu jakdan kai.
また 松 だぞ
也是松啊 (四/十六 2b5)
- 16-4-4 ere emu hacin be isi sembi.
この 一 種 を 落葉松 という
這一種叫作落葉松 (四/十六 2b5-3a1)
- 16-4-5 sata halfiyan.
針葉 扁平だ
針匾 (四/十六 3a1)
- 16-4-6 tuweri sorombi. sihambi.
冬 黄色くなる 落ちる
冬天黃落葉兒²⁵ (四/十六 3a1)
- 16-4-7 niyaman fulahūkan fili.
芯 薄赤色で 硬い
心子發紅磁實 (四/十六 3a1-2)

²³ 一縷一縷兒：辛卯本は「一縷子一縷子」に作る。刊本は「兒」を欠く。

²⁴ 針：辛卯本は「枝」に作る。刊本はこの後に「兒」を有する。

²⁵ 落葉兒：刊本・辛卯本は「呢落呢」に作る。

- 16-4-8 banjitai niyarakū.
本来 腐らない
生来的不朽（四/十六 3a2）
- 16-4-9 nikasa erebe fulgiyan jakdan sembi..
漢人達 これを 赤 松 という
漢人把這²⁶個叫作紅松（四/十六 3a2）
- 16-5-1 meni uce ijurabuhai šosin i dube mufuyen ofi.
我々の 門 擦られて 回轉軸 の 先 丸く なったので
我們的門轉身兒²⁷磨²⁸易了（四/十六 3a3）
- 16-5-2 kemuni gunirembime.
いつも 解けたまま
不住的走扇（四/十六 3a3）
- 16-5-3 daibihan i hadai hedei gemu sula oho.
門枠 の ほぞ 穴 みな 緩く なった
而且邊框的²⁹榫印子都鬆了（四/十六 3a3-4）
- 16-5-4 undehen delereke turgunde.
木板 外れた ために
板子拔了縫了（四/十六 3a4）
- 16-5-5 tere halangga moo i faksi de bargiyatame dasatakini. sibiya hadame
あの 姓の 木の 匠に 収めて 修理すればよい 止め木 付けて
weilekini seme benehe.
造ればよい と 送った
給那姓某³⁰的木匠送去叫他歸籠收拾夾と楔子呢（四/十六 3a4-5）
- 16-5-6 ubiyada.
憎い奴
可惡（四/十六 3a5）
- 16-5-7 te sunja ninggun inenggi otolo.
今 五 六 日 になるまで
如今五六天了（四/十六 3b1）

²⁶ 這：刊本は「様」に作る。

²⁷ 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

²⁸ 磨：刊本は「麼」に作る。

²⁹ 的：刊本はこの一字を欠く。

³⁰ 姓某：辛卯本は「某姓」に作る。

- 16-5-8 kemuni bahara unde..
 まだ 得て いない
 還未³¹得呢 (四/十六 3b1)
- 16-6-1 ere enderi senderi durun be ume tuwara.
 この ぼろ ぼろの 様子 を 決して 見るな
 別看這個殘缺不齊的樣子 (四/十六 3b2)
- 16-6-2 daci oihori bokšokon giogiyān i emu icangga tetun bihe.
 元々 何とも 精緻 精工 な 一つの 美しい 器 だった
 従前狼是個秀縷精緻順眼的器皿来着 (四/十六 3b2-3)
- 16-6-3 mini beyei boode akū sidende.
 私 自身の 家 に ない 間に
 我没在家的當兒上 (四/十六 3b3)
- 16-6-4 ce adarame waliyame maktaha de.
 彼ら どの様に 抛って 落としたら
 他們怎麼的³²撻搭着来³³ (四/十六 3b3-4)
- 16-6-5 uthai jakjahūn i fakcame gakarafi. ere ten de isibuhabi.
 即ち 割れ目 が 裂けて 開き この 極み に 至らせている
 就弄到裂開³⁴散的到了這個田地了呢³⁵ (四/十六 3b4-5)
- 16-6-6 age hendu.
 兄貴 言え
 阿哥說 (四/十六 3b5)
- 16-6-7 hairakan wakao.
 惜しく ないか
 不可惜麼 (四/十六 3b5)
- 16-6-8 si te mimbe aina sembi..
 君 今 私に どうしろ という
 你可叫³⁶我怎麼樣呢 (四/十六 3b5)

³¹ 未：刊本は「没」に作る。

³² 麼的：刊本は「樣的」に作る。辛卯本は「的」を欠く。

³³ 着来：辛卯本は「了」に作る。刊本は「来」を欠く。

³⁴ 裂開：刊本はこの二字を欠く。

³⁵ 呢：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

³⁶ 叫：辛卯本は「教」に作る。

- 16-7-1 waka oci ai.
 違う なら 何だ
 可不是麼（四/十六 4a1）
- 16-7-2 cananggi bi udu fali mukei feise gidame araki seme.
 先日 私 何 個か 土 煉瓦 押して 作ろう と
 前日我要托幾個土坯³⁷（四/十六 4a1）
- 16-7-3 emu mukei feisei durun weilebuhede.
 一つ 土 煉瓦の 型 作らせたなら
 叫做³⁸一個土坯³⁹模子（四/十六 4a1-2）
- 16-7-4 tede taltan tatara tuibalara be gemu baiburakū.
 そこで 溝 引いて 鉋をかけるの を みな 要らない
 那上⁴⁰頭又不用起線推鉋（四/十六 4a2-3）
- 16-7-5 giyanakū ai narhūn jaka sembi.
 どれほど 何か 細かい 物か と言う
 可算個甚⁴¹麼細發東西（四/十六 4a3）
- 16-7-6 i alime gaisu manggi.
 彼 受け 入れた 後
 他應承了去（四/十六 4a3）
- 16-7-7 juwan inenggi funcetele umai benjihekū.
 十 日 余るまで 全く 送っていない
 十来天並沒有送来（四/十六 4a3-4）
- 16-7-8 ede bi šorgime tuwanaci.
 そこで 私 催促しに 見に行くと
 因此我催と去看⁴²（四/十六 4a4）
- 16-7-9 ara.
 おや
 好（四/十六 4a4）

³⁷ 土坯：刊本・辛卯本は「湖壑」に作る。

³⁸ 做：辛卯本は「作」に作る。

³⁹ 土坯：刊本・辛卯本は「湖壑」に作る。

⁴⁰ 上：刊本・辛卯本は「高」に作る。

⁴¹ 甚：刊本・辛卯本は「什」に作る。

⁴² 去看：刊本・辛卯本は「他去」に作る。

- 16-7-10 i fuhali gala⁴³ aššaha ba akū.
 彼 全く 手 動かした 所 ない
 他竟没有⁴⁴動手 (四/十六 4a4-5)
- 16-7-11 šuwe hū i da i ergide maktahabi..
 直に 後 頭 部 の 方 に 置 いて いた
 直撩⁴⁵在惱杓子後頭⁴⁶ (四/十六 4a5)
- 16-8-1 loli fodoho tebuki seci.
 枝垂れ 柳 植えたい ならば
 要種垂楊 (四/十六 4b1)
- 16-8-2 neneme golmin foholon i mutun be bodome toktofi.
 まず 長 短 の 寸法 を 考 えて 決 め
 先打算定了長短⁴⁷尺寸 (四/十六 4b1)
- 16-8-3 emu urgen weilefi.
 一つ 基準 作り
 做一个製子 (四/十六 4b2)
- 16-8-4 acabume fodoho darhūwan i bišun šunggayan be tuwame sonjome.
 合 っ せ て 柳 竿 の つ る り と 長 い の を 見 て 選 び
 sacibufi gajiha manggi.
 切らせて 持って来た 後
 比⁴⁸照着揀那柳杆子光華直絡的砍了拿来 (四/十六 4b2-3)
- 16-8-5 jurgan jurgan i neigen seriken tebu.
 一筋 一筋 と 均等に 離して 植えよ
 按着行⁴⁹兒匀匀⁵⁰散との裁⁵¹ (四/十六 4b3-4)
- 16-8-6 ume gerben garban ainame garbahūn i cokime sisire.
 決して ばら ばら いい加減に まばら に 突き 挿すな

⁴³ gala : 辛卯本は hala に作る。

⁴⁴ 有 : 刊本はこの一字を欠く。

⁴⁵ 撩 : 刊本・辛卯本は「丟」に作る。

⁴⁶ 頭 : 刊本・辛卯本はこの後に「了」を有する。

⁴⁷ 短 : 辛卯本はこの後に「的」を有する。

⁴⁸ 比 : 刊本はこの一字を欠く。

⁴⁹ 行 : 刊本はこの後に「行」を有する。

⁵⁰ 匀 : 刊本・辛卯本はこの後に「的」を有する。

⁵¹ 裁 : 刊本は「裁」に作る。

- 別東一顆西一顆隨便兒稀不拉的挿搭着（四/十六 4b4）
- 16-8-7 *ereci mutufi lasarinaha de.*
 これから 成長し 垂れ下がった ら
 從此長到一蓬傘兒⁵²的時候（四/十六 4b4-5）
- 16-8-8 *tuwara de šalar seme teksin bime.*
 見ると たつぷりと 揃っていて
 瞧着一帶壁齊（四/十六 4b5）
- 16-8-9 *sebderi inu fisin..*
 木蔭 も 密だ
 而且陰涼兒也濃（四/十六 4b5）
- 16-9-1 *ere yuwan.*
 この 硯
 這個⁵³硯台（四/十六 5a1）
- 16-9-2 *ya ba i wehe ojoro be.*
 どの 所 の 石 であるか を
 是那里⁵⁴的石頭（四/十六 5a1）
- 16-9-3 *bi ilgame muterakū bicibe.*
 私 見分けること できない けれども
 我雖不能辯⁵⁵別（四/十六 5a1）
- 16-9-4 *behe suire de behe lature ja.*
 墨 磨ると 墨 こびり付き 易い
 研墨却頗下墨（四/十六 5a1-2）
- 16-9-5 *majige anggai sukdu dambuha manggi.*
 少し 口の 息 加えた 後
 些須哈上点兒氣⁵⁶（四/十六 5a2）
- 16-9-6 *emu dobori giyalaha seme.*
 一 晩 隔てた としても
 隔一夜（四/十六 5a2-3）

⁵² 兒：刊本はこの一字を欠く。

⁵³ 個：刊本はこの一字を欠く。

⁵⁴ 里：刊本は「裡」に作る。

⁵⁵ 辯：刊本・辛卯本は「辨」に作る。

⁵⁶ 兒氣：刊本は「氣兒」に作る。辛卯本は「兒」を欠く。

- 16-9-7 tede daha sukdun i baran hono akiyarakū..
 そこで吹いた息の跡 まだ 乾かない
 那上⁵⁷頭着了氣的那一塊⁵⁸還不滲 (四/十六 5a3)
- 16-10-1 ere fusihēn hiyotoroko.
 この 水牌 反り返った
 這個水牌翫了 (四/十六 5a4)
- 16-10-2 jakan kumcuhun ergi be fusihūn sindaha kai.
 さっき 曲がった 方 を 下に 置いた ぞ
 將纔把鼓肚兒朝下放⁵⁹ (四/十六 5a4)
- 16-10-3 esi kelfišeci.
 勿論 揺れれば
 自然滉游啊⁶⁰ (四/十六 5a4-5)
- 16-10-4 te ubaliyafi ungeschūn ergi be unskeme sindafi.
 今 翻して 曲がった 方 を 伏せて 置き
 這會兒⁶¹翻過來把空面兒⁶²朝⁶³下扣着 (四/十六 5a5)
- 16-10-5 cendeme tuwa.
 試して 見よ
 試と看 (四/十六 5a5)
- 16-10-6 ini cisui uthai aššarakū toktombi..
 自 然と すぐ 動かず 固定する
 自然不動就穩了啊⁶⁴ (四/十六 5b1)
- 16-11-1 ere oforo dambagu i⁶⁵ tebuku.
 この 鼻 煙草 の 壺
 這個鼻烟壺⁶⁶ (四/十六 5b2)

⁵⁷ 上：刊本・辛卯本は「高」に作る。

⁵⁸ 塊：辛卯本はこの後に「兒」を有する。

⁵⁹ 了：刊本は「着」に作る。辛卯本はこの後に「啊」を有する。

⁶⁰ 啊：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

⁶¹ 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

⁶² 兒：刊本はこの一字を欠く。

⁶³ 朝：刊本・辛卯本は「冲」に作る。

⁶⁴ 了啊：刊本は「咧」に作る。辛卯本は「呢」に作る。

⁶⁵ i：辛卯本はこの一語を欠く。

⁶⁶ 壺：刊本はこの後に「兒」を有する。

- 16-11-2 ilha ai weilehengge. umesi faksi.
花 どう 作ったもの とても 巧み
傲的花兒什麼的狠巧 (四/十六 5b2)
- 16-11-3 unggala kūwacarahangge. amba bime bolgo.
穴 くり抜いたこと 大きく また 綺麗だ
滔的堂大而且乾淨 (四/十六 5b2-3)
- 16-11-4 angga tondo.
口 真っ直ぐ
口兒端 (四/十六 5b3)
- 16-11-5 ferei weren tob.
底の 環 正確
足兒正 (四/十六 5b3)
- 16-11-6 hairan yongkiyabuhakūngge.
惜しい 完全でなかったこと
可惜不全可的⁶⁷ (四/十六 5b3-4)
- 16-11-7 marimbu wehe ningge.
瑪瑙 石 のもの
是個瑪瑙的 (四/十六 5b4)
- 16-11-8 majige dambagu olhobumbi.
少し 煙草 乾かす
有些⁶⁸乾烟 (四/十六 5b4)
- 16-11-9 enteke icangga durun.
この様な 美しい 様子
拿着這等⁶⁹好樣兒 (四/十六 5b4-5)
- 16-11-10 enteke mergen gala de.
この様な 精工な 手 で
這樣⁷⁰精手工 (四/十六 5b5)
- 16-11-11 jakan emu cusile ningge bihe bici.
さっき 一つ 水晶 のもの だった ならば
剛纔要是一⁷¹個水晶的 (四/十六 5b5)

⁶⁷ 可的：刊本は「可」を欠く。辛卯本は「的」を欠く。

⁶⁸ 些：刊本はこの後に「個」を有する。

⁶⁹ 等：刊本は「個」に作る。

⁷⁰ 様：刊本は「個」に作る。

- 16-11-12 yargiyan i emu sain ba⁷² yongkiyaha tetun ombihe..
 確實 に 一つ 良い 所 完備した 器 になっていた
 實在⁷³可就是一⁷⁴個全美的器皿咧⁷⁵ (四/十六 5b5-6a1)
- 16-12-1 ere notho kobciha gilajan.
 この 樹皮 剥げた 裸木
 這個脱了皮的光桿兒⁷⁶ (四/十六 6a2)
- 16-12-2 suriha tuhan.
 枯れた 倒木
 回乾的倒⁷⁷挺 (四/十六 6a2)
- 16-12-3 udu baitangga jaka banjinarakū.
 いかに 有用な 物 にならず
 雖不成材料 (四/十六 6a2)
- 16-12-4 asuru simen akū bicibe.
 大して 水分 ない としても
 没什麼油性 (四/十六 6a3)
- 16-12-5 olhoho niyaman de isitala akiyahabi.
 乾燥 中心 に 至るまで 通っている
 可是已經晒乾透了的⁷⁸ (四/十六 6a3)
- 16-12-6 erei dube de fuhen majige sindafi fulgiyeci.
 これの 先に 火口草 少し 置いて 吹けば
 在這一頭兒着点穰草一吹 (四/十六 6a3-4)
- 16-12-7 hūr seme uthai dambi.
 ぱっ と すぐ 燃える
 忽的就着 (四/十六 6a4)
- 16-12-8 erebe ubade waliyame bisire anggala.
 これを ここで 捨てて いる よりは

⁷¹ 一：刊本はこの一字を欠く。

⁷² ba：刊本・辛卯本は be に作る。

⁷³ 在：刊本は「然」に作る。

⁷⁴ 一：刊本はこの一字を欠く。

⁷⁵ 咧：刊本は「了啊」に作る。

⁷⁶ 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

⁷⁷ 倒：刊本・辛卯本は「到」に作る。

⁷⁸ 的：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

把這個與其在這塊兒⁷⁹撩⁸⁰着（四/十六 6a4-5）

16-12-9 boode ušame gamafi.

家に 牽いて 持って行き
拉在家裡去（四/十六 6a5）

16-12-10 giyarifi dejjiku obume.

割って 薪 にして
劈成劈柴（四/十六 6a5）

16-12-11 norame sindaci.

積んで 置けば
垛起来（四/十六 6a5）

16-12-12 ini cisui ibtenefi niyabure ci ai dalji..

自然と 朽ちて 腐る より ました
不強似由他糟爛嗎（四/十六 6b1）

16-13-1 huwesi tūki seci.

小刀 打ちたい ならば
要打小刀子（四/十六 6b2）

16-13-2 sain sele sonjofi.

良い 鉄 選び
挑了好鉄（四/十六 6b2）

16-13-3 g'an⁸¹ hafirafi.

鋼鉄 挟んで
夾了鋼（四/十六 6b2）

16-13-4 tuwa de šerembufi.

火 で 赤く焼き
火裡燒的紅の的（四/十六 6b2）

16-13-5 dabtafi geli dabta.

伸ばし また 伸ばすや
折了又折（四/十六 6b3）

16-13-6 ubašame forihai.

翻して 叩いたまま
反覆着鎚打的（四/十六 6b3）

⁷⁹ 塊兒：刊本は「里」に作る。

⁸⁰ 撩：刊本・辛卯本は「丟」に作る。

⁸¹ g'an：刊本は gen に作る。

- 16-13-7 heni giyalu giyapi akū ten de isibuha manggi.
 少しも ひび ささくれない 極みに 至らせた 後
 一点兒⁸²重皮夾皮都没了⁸³ (四/十六 6b3-4)
- 16-13-8 jai durun tucibume tū.
 また 形 出して 打て
 再打成刀子様兒 (四/十六 6b4)
- 16-13-9 kuhen tucibure. ilha samsulara be gemu baiburakū.
 刀溝 出し 花 刻むのを どれも 要しない
 起線鑿花全⁸⁴不用 (四/十六 6b4-5)
- 16-13-10 bisin obuci sain.
 平面 にすれば よい
 平面兒⁸⁵的好 (四/十六 6b5)
- 16-13-11 urunakū beye tuwame hatabu.
 必ず 自身で 見て 浸せ
 必須親自瞧着蘸鋼 (四/十六 6b5)
- 16-13-12 si aika faksi i cihai weilebuci.
 君 もしも 匠 の 自由に 造らせたなら
 你若是由着匠人去倣 (四/十六 6b5-7a1)
- 16-13-13 ce damu homhon i oilorgi miyamigan⁸⁶ yangse de. balai miyamišara be.
 彼らただ 鞞 の 表面 飾り 形 に 妄りに 飾るのを
 ulhire dabala.
 知る だけだ
 他們就只⁸⁷懂⁸⁸得鞞子的⁸⁹裝修⁹⁰胡作倣罷咧 (四/十六 7a1-2)
- 16-13-14 jeyen sendejerakū oci. uthai ilafimbi..
 刃 欠けない ならば 即ち 捲れ上がる

⁸² 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

⁸³ 都没了：刊本は「没有」に作る。

⁸⁴ 全：刊本・辛卯本は「都」に作る。

⁸⁵ 兒：刊本はこの一字を欠く。

⁸⁶ miyamigan：辛卯本は miyamiyagan に作る。

⁸⁷ 只：刊本はこの一字を欠く。

⁸⁸ 懂：辛卯本は「董」に作る。

⁸⁹ 的：刊本はこの一字を欠く。

⁹⁰ 修：刊本・辛卯本はこの後に「上」を有する。

- 刃子不是嘯⁹¹就是捲（四/十六 7a2）
- 16-14-1 mini emu hukšen ayan silmen.
私の一羽の籠細鷹
我的一個籠細雄（四/十六 7a3）
- 16-14-2 debsire sain.
羽ばたくの 良い
飛的快（四/十六 7a3）
- 16-14-3 jafara mergen.
掴むの 巧い
拿的巧（四/十六 7a3）
- 16-14-4 mušu be emke de emken.
鶉を一つに一つ
鶉鶉見一個是一個（四/十六 7a3-4）
- 16-14-5 don bade isiburakū.
一飛びの所に到らせない
不容到一翅⁹²兒（四/十六 7a4）
- 16-14-6 lakdari oilori tabumbi.
まんまと空中で掛ける
倒提溜⁹³懸梁子拿（四/十六 7a4）
- 16-14-7 namburelame turibure ba akū.
捕まえようとして逃す所ない
從沒抓住又脫漏了的遭數（四/十六 7a4-5）
- 16-14-8 talude jeku i suku i dolo suksureme dosinaha de.
万一穀物の草むらの中に舞い降りて入って行ったら
偶爾打樁扎進⁹⁴庄稼地里⁹⁵（四/十六 7a5）
- 16-14-9 si damu honggon i kalar sere ici baihanaci.
君ただ鈴のからんというのに応じて探しに行けば
你只順着鈴鐺⁹⁶的聲兒找了去（四/十六 7a5-7b1）

⁹¹ 嘯：刊本・辛卯本は「礮」に作る。

⁹² 翅：刊本は「趨」に作る。

⁹³ 溜：辛卯本は「溜」に作る。

⁹⁴ 進：刊本は「在」に作る。

⁹⁵ 里：刊本は「裡去」に作る。

⁹⁶ 鐺：刊本は「當」に作る。

- 16-14-10 aifini šoforofi aliyahabi.
とつくに 捕らえて 待っている
早已抓住了等着呢 (四/十六 7b1)
- 16-14-11 tucike dari gūsin dehi gala waka oci.
出る 度に 三十 四十 手 でない ならば
每遭出去不着三⁹⁷四十拳 (四/十六 7b1-2)
- 16-14-12 bi congkiburakū..
私 啄ませない
我不餐他 (四/十六 7b2)
- 16-15-1 šan cukcuhun beye gekdehun i giratu.
耳 前向き 身体 瘦せ て 骨格大きい
耳朶竹簽兒似⁹⁸的乾巴と的個大骨膀子 (四/十六 7b3)
- 16-15-2 tuttu bime. julkun onco. takiya amba.
そうであって 胸 広く 膝頭 大きい
而且前胸子寬膊羅盖子大 (四/十六 7b3-4)
- 16-15-3 damu kargama majige bocihe.
ただ 尻 少し 醜い
但只屁股梁子聊醜些 (四/十六 7b4)
- 16-15-4 ere toktofi niyancangga dosobumbi.
これ きっと 我慢強く 耐えられる
這個必頗皮練長 (四/十六 7b4)
- 16-15-5 ai turgunde.
何の 理由で
是什麼緣故 (四/十六 7b4)
- 16-15-6 uttu yali jokson coron gocikabi..
この様に 肉 少なく 腹 瘦せている
這們臄欠⁹⁹弔着耽呢 (四/十六 7b5)
- 16-16-1 ere morin jolgocome codoli.
この 馬 はやって 猛り立つ
這個¹⁰⁰馬靈泛活動 (四/十六 8a1)

⁹⁷ 三：刊本はこの後に「十」を有する。

⁹⁸ 似：刊本は「是」に作る。

⁹⁹ 欠：刊本はこの後に「呢」を有する。

¹⁰⁰ 個：刊本はこの一字を欠く。

- 16-16-2 kiyab kib seme ildamu. hebengge bime buhi dahambi.
 きび きび と 敏捷 従順 であつて 膝 従う
 行走伶俐風騷嘴熟而且隨人的膊羅¹⁰¹盖子 (四/十六 8a1-2)
- 16-16-3 yaluha de cihai neime gidambi.
 乗ったら自由に開いて抑える
 騎上了由着撥他壓他 (四/十六 8a2)
- 16-16-4 manaha biyade.
 先 月に
 上月裡 (四/十六 8a2)
- 16-16-5 booi urse gūnin isinahakū de.
 家の 人々 心 至らず に
 家人們不小心 (四/十六 8a2-3)
- 16-16-6 mampin gulejefi ilmereke.
 結び目 解けて 外れた
 拴的扣兒脫落了溜了韁 (四/十六 8a3)
- 16-16-7 biyalame baihai tere bade arkan baha.
 ひと月して 探し続け その 所で ちょうど 得た
 整找了一個¹⁰²月在那個地方剛と的¹⁰³得了 (四/十六 8a3)
- 16-16-8 hachiyame lasihidame gajire jakade.
 急いで 連れ戻して 来た ので
 急と的¹⁰⁴摔奪着拿来的上頭 (四/十六 8a4)
- 16-16-9 yali wasika.
 肉 落ちた
 臄溜了 (四/十六 8a4)
- 16-16-10 oforo sukiyame šadara muru majige tuyembuhe bicibe.
 鼻 空になり 疲れた 様子 少し 表した けれども
 雖則低着头露些¹⁰⁵乏樣兒 (四/十六 8a4-5)
- 16-16-11 ere morin daci yali nonggibure ja.
 この 馬 元々 肉 増やすの 容易

¹⁰¹ 羅：刊本は「羅」に作る。

¹⁰² 個：刊本はこの後に「多」を有する。

¹⁰³ 剛と的：刊本は「剛剛兒」に作る。辛卯本は「剛剛兒的」に作る。

¹⁰⁴ 的：辛卯本はこの一字を欠く。

¹⁰⁵ 些：刊本は「出」に作る。

- 這個¹⁰⁶馬起根兒¹⁰⁷慣攬臍（四/十六 8a5）
- 16-16-12 manggai udu inenggi acabume ulebuhe.
 せいぜい 何 日か 合わせて 食べさせたら
 不過是調養幾天（四/十六 8a5-8b1）
- 16-16-13 yali uthai aitumbi..
 肉 すぐ 戻る
 臍就好了（四/十六 8b1）
- 16-17-1 ere šadame deribuhe.
 これ 疲れ 始めた
 這個乏上来了（四/十六 8b2）
- 16-17-2 tuwacina.
 見ればよい
 瞧罷咱（四/十六 8b2）
- 16-17-3 uju sesheteme darama šeteršeme.
 頭 振り 腰 曲げて
 腦袋布捧着腰灣着（四/十六 8b2）
- 16-17-4 emdubei hirhūki sembi.
 ひたすら 擦りつけ たがる
 只是要蹭癢と（四/十六 8b2-3）
- 16-17-5 hūdun jōjin be sudami.
 早く 馬銜 を 外せ
 快把嚼子褪了（四/十六 8b3）
- 16-17-6 enggemu gaisu.
 鞍 取れ
 摘了鞍子（四/十六 8b3）
- 16-17-7 fuhešeme beye isihikini.
 寝転んで 身体 振るえばよい
 教他打個滾兒抖と毛（四/十六 8b3）
- 16-17-8 orho huweki¹⁰⁸ bade udu inenggi ilerefi suwangkiyabume ergembu.
 草 肥沃な 所で 何 日か 繫いで 草を食ませ 休ませよ
 拿到好草的地方拴上個繩子放幾天青將養とと（四/十六 8b4）

¹⁰⁶ 個：刊本はこの一字を欠く。

¹⁰⁷ 兒：辛卯本は「里」に作る。刊本はこの一字を欠く。

¹⁰⁸ huweki：辛卯本は hoki に作る。

- 16-17-9 ume waliyame sisame oihorilara¹⁰⁹.
 決して捨てて 失い 怠るな
 別摺搭着不當¹¹⁰事 (四/十六 8b4-5)
- 16-17-10 sain morin gasihyaburahū..
 良い 馬 損なわれないか
 好馬看仔細遭邇了啊¹¹¹ (四/十六 8b5)
- 16-18-1 teni ucu tucike bici.
 やっと 門 出て いたら
 纔一出門 (四/十六 9a1)
- 16-18-2 i juleri amala dorime sebkeme.
 それ 前に 後に 跳ねて 飛びかかり
 他就前撲後跳 (四/十六 9a1)
- 16-18-3 uju uncehen sihešeme sarbašambi.
 頭 尾 おもねって 振り回す
 搖頭擺尾的 (四/十六 9a1-2)
- 16-18-4 geli giyab giyab seme negeleme ilifi. sini dushi be šoforšombi¹¹².
 また わん わん と 後脚で支え 立ち 君の 前襟 を やたらと掴む
 又站起来把你的¹¹³前襟子抓撓着汪兒とと的叫 (四/十六 9a2-3)
- 16-18-5 terei emu hacin i miyehudehe arbun be tuwaci.
 それの 一 種 の 喜んだ 姿 を 見ると
 看他的那¹¹⁴宗跳着玩の樣兒 (四/十六 9a3)
- 16-18-6 aimaka sebken acafi. sini baru hajilame habcihiyadara adali..
 まるで やっと 会って 君に 向かい 親しく 歓待する 様だ
 倒像乍見了向你親香熱呼也¹¹⁵是的 (四/十六 9a3-4)
- 16-19-1 majige hiya silmen a.
 小さい 柏雄 鷹 よ
 鶯兒啊 (四/十六 9a5)

¹⁰⁹ oihorilara : 刊本は oihorilame に作る。

¹¹⁰ 當 : 辛卯本は「擋」に作る。

¹¹¹ 啊 : 刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

¹¹² šoforšombi : 刊本は šofošombi に作る。

¹¹³ 你的 : 刊本はこの二字を欠く。

¹¹⁴ 的那 : 刊本は「的」を欠く。辛卯本はこの後に「一」を有する。

¹¹⁵ 也 : 刊本はこの一字を欠く。

- 16-19-2 *sini be tuheke.*
君の 餌 落ちた
你扣了食了 (四/十六 9a5)
- 16-19-3 *haihan inu waliyaha.*
羽毛 も 吐いた
蔴也出了 (四/十六 9a5)
- 16-19-4 *erin jing ohobi.*
時間 ちょうど なっている
正是時候了 (四/十六 9a5-9b1)
- 16-19-5 *ere mari simbe alime tucike manggi.*
今 回 君を 架けて 出た 後
這一回架出你去 (四/十六 9b1)
- 16-19-6 *hūwangdana ocibe.*
黃鸝 でもよい
黃鸝也罷 (四/十六 9b1)
- 16-19-7 *bonjiha¹¹⁶ ocibe.*
虎頭雀 でもよい
虎頭兒也罷 (四/十六 9b1-2)
- 16-19-8 *urunakū juwan udu jafaci.*
必ず 十 幾つ 取ったら
必要拿十幾個 (四/十六 9b2)
- 16-19-9 *bi teni simbe congkibumbi.*
私 やっと 君に 餌を 与える
我纔餐你呢 (四/十六 9b2)
- 16-19-10 *aika sunta be delebume muterakū oci.*
もしも 網袋 を 支えること できなく なれば
若¹¹⁷不撐起雀兜子来 (四/十六 9b2-3)
- 16-19-11 *taka simbe ergemburakū..*
暫し 君を 休ませない
且不教你歇着 (四/十六 9b3)
- 16-20-1 *muse banjire boo.*
我々 暮す 家

¹¹⁶ *bonjiha* : 刊本は *bunjiha* に作る。

¹¹⁷ 若 : 刊本は「要」に作る。

- 咱們過日子的人家兒¹¹⁸ (四/十六 9b4)
- 16-20-2 niyaman gucu ta seme feliyembi.
親類 友人 常 に 往来する
親朋常来往 (四/十六 9b4)
- 16-20-3 ai baita emu langtanaha yolo be dukai fejile hūwaitambi.
何の 事 一匹 頭の大きい チベット犬 を 門の 下に 繫ぐ
作什麼把一個大頭獠獅¹¹⁹狗拴在門底下 (四/十六 9b4-5)
- 16-20-4 bi bokson i jakade isiname jaka.
私 門檻 の 前に 到って すぐ
我将到門檻子根前 (四/十六 9b5)
- 16-20-5 tere indahūn uthai kur seme kerkimbi.
その 犬 すぐ ぐるると 唸り
那個¹²⁰狗就嗚嚕とと¹²¹哼と (四/十六 9b5-10a1)
- 16-20-6 teni dosiki sere de.
やっ と 入ろう とする と
纔要進去 (四/十六 10a1)
- 16-20-7 tere waburu.
その 死に 損ない
那個殺材¹²² (四/十六 10a1)
- 16-20-8 emgeri kūwang sefi.
一度 わん と言って
汪的一聲 (四/十六 10a2)
- 16-20-9 sebkeme jihe.
飛びかかって 来た
撲了上来 (四/十六 10a2)
- 16-20-10 tede bi ara sefi.
そこで 私 ああ と言って
那上頭我噯啲的¹²³一聲 (四/十六 10a2)

¹¹⁸ 兒：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

¹¹⁹ 獅：辛卯本はこの後に「子」を有する。

¹²⁰ 個：刊本はこの一字を欠く。

¹²¹ 嗚嚕とと：刊本・辛卯本は「嗚嚕嗚嚕的」に作る。

¹²² 材：辛卯本は「才」に作る。

¹²³ 的：刊本は「了」に作る。

- 16-20-11 ekšeme beye forgošo. bokson be feku uthai tucike.
 急いで 身体 巡らし 門檻 を 飛び越え 即ち 出た
 一回¹²⁴身就跳出¹²⁵門檻子¹²⁶来了 (四/十六 10a2-3)
- 16-20-12 jabšan de sele futa lakcahakū ofi.
 幸いに 鉄 鎖 切れなかった ので
 幸兒¹²⁷鉄鎖子没斷 (四/十六 10a3-4)
- 16-20-13 mimbe amcahakū.
 私に 追いつかなかった
 没穀着我 (四/十六 10a4)
- 16-20-14 tereci bi gelehei yala fayangga gemu kaliha.
 それから 私 恐れて 本当に 魂 みな 飛んだ
 從那們我嚇的¹²⁸實在¹²⁹魂都冒了 (四/十六 10a4-5)
- 16-20-15 ai.
 ああ
 噯 (四/十六 10a5)
- 16-20-16 we ya ergen de haji akū ni..
 どんな 人命 に 愛着 ない か
 誰不惜命呢 (四/十六 10a5)
- 16-21-1 kooli de musei niyalma.
 しきたり で 我々の 人
 例上咱們的人 (四/十六 10b1)
- 16-21-2 yaya beyebe tuwabure.
 凡そ 自身を 引見する
 凡引見 (四/十六 10b1-2)
- 16-21-3 eici hesei hūlame.
 或いは 旨で 呼び
 或召見 (四/十六 10b2-3)

¹²⁴ 一回：刊本は「忙轉」に作る。辛卯本は「忙回」に作る。

¹²⁵ 就跳出：刊本・辛卯本は「一跳」に作る。

¹²⁶ 子：刊本・辛卯本はこの後に「就出」を有する。

¹²⁷ 兒：刊本・辛卯本は「而」に作る。

¹²⁸ 我嚇的：刊本は「嚇的我」に作る。

¹²⁹ 在：刊本は「實」に作る。

- 16-21-4 dosimbufi wesimbure jabure.
 入らせて 上奏し 答える
 奏對 (四/十六 10b3)
- 16-21-5 jai eiten siden i bade.
 また 一切の 公 の 場で
 再一切公所 (四/十六 10b3)
- 16-21-6 gemu nikaraci ojarahū.
 みな 漢語を話すこと できない
 都不可說漢話 (四/十六 10b3-4)
- 16-21-7 tuttu ofi. manju gisun sere hacin.
 そう なので 満洲 語 話す 類
 所以滿洲話一項 (四/十六 10b4)
- 16-21-8 manjusai beyede uthai farhūn de. tolon tuwa be tukiyere.
 満洲人達 自身に 即ち 暗闇 で 松明 火 を 挙げ
 在満洲人就像夜行以炬 (四/十六 10b4-5)
- 16-21-9 booci tucire de. duka be yabure adali.
 家から 出るのに 門 を 歩く 様だ
 出室由戸似的 (四/十六 10b5-11a1)
- 16-21-10 tacirakūngge.
 学ばないこと
 那不肯學的 (四/十六 11a1)
- 16-21-11 uthai manju i fulehe be waliyaha niyalma.
 即ち 満洲 の 根本 を 捨てた 人
 就是廢棄了満洲根本的人 (四/十六 11a1)
- 16-21-12 tede sakdasa akafi pei sere.
 そこで 老人達 傷つき ペっ と言い
 那上頭不但長者傷心而唾之 (四/十六 11a2)
- 16-21-13 geren de fisa jorime jubešebure teile akū.
 人々に 背中 指し 誹謗される だけ でなく
 衆人指背而誹謗之 (四/十六 11a2)
- 16-21-14 yargiyan i ayan suwayan ubu sibiya gūtubure be dahame.
 本当 に 貴く 莊重な 身 分 辱める の だから
 實在有¹³⁰玷堂皇¹³¹體統 (四/十六 11a3)

¹³⁰ 有：刊本はこの一字を欠く。

- 16-21-15 musei niyalma.
我々の 人
咱們的人 (四/十六 11a3)
- 16-21-16 ainu ere baita be kiceme¹³² yaburakū ni..
なぜ この 事 を 励んで 行わない か
為甚¹³³麼不勉行此事呢 (四/十六 11a3-4)
- 16-22-1 gisun hese serengge.
言 辞 というもの
言語呀 (四/十六 11a5)
- 16-22-2 niyalmai¹³⁴ hūsun.
人の 力
是人的個¹³⁵工夫 (四/十六 11a5)
- 16-22-3 tere manjurara mergen urse de.
あの 満洲語を話すの 巧い 人々 に
那個¹³⁶満洲話精的人 (四/十六 11a5)
- 16-22-4 umai ferguwecuke arga akū.
決して 新奇な 方法 ない
並没¹³⁷妙法 (四/十六 11b1)
- 16-22-5 gemu yaya onggolo fe gisun i songkoi hing seme urebuhei mutebuhengge.
みな 全て 以前の 古い 言葉 に 基づき 一心 に 練習して できたもの
無非是老早的照着老話專¹³⁸心練¹³⁹習出来的 (四/十六 11b1-2)
- 16-22-6 aika inenggidari nonggibume erindari nemebume.
もしも 日ごとに 増やし 時間ごとに 加え
若是¹⁴⁰不日積時累 (四/十六 11b2)

¹³¹ 堂皇：刊本は「辱貴重」に作る。

¹³² kiceme：刊本は hacihyašame に作る。

¹³³ 甚：刊本は「什」に作る。

¹³⁴ niyalmai：辛卯本は niyalma に作る。

¹³⁵ 個：刊本はこの一字を欠く。

¹³⁶ 個：刊本はこの一字を欠く。

¹³⁷ 没：刊本は「無」に作る。

¹³⁸ 專：辛卯本は「耑」に作る。

¹³⁹ 練：五卷本は「諫」に作る。

¹⁴⁰ 是：刊本はこの一字を欠く。

- 16-22-7 *facihiyašame kicerakū oci.*
 勤勉に 務めない ならば
 巴結着用工去¹⁴¹ (四/十六 11b3)
- 16-22-8 *baita teisulebuhede.*
 事 出逢ったら
 一遇着¹⁴²了事 (四/十六 11b3)
- 16-22-9 *toktofi deng seme ilibure be dahame.*
 きっとうっ と 停まる の だから
 必要躑住 (四/十六 11b3-4)
- 16-22-10 *ini cisui anggai ici eyeme banjinara be hono ereci ojoro aibi.*
 自 然と 口に 応じて 流れて 生まれるの を なお 望むこと できるの どこだ
 怎麼還指望的¹⁴³自然順口盪熟¹⁴⁴呢 (四/十六 11b4-5)
- 16-22-11 *gisun i cala boobai akū.*
 言葉 の あちらに 宝物 ない
 話上¹⁴⁵沒什麼訣竅 (四/十六 11b5)
- 16-22-12 *damu sakdasai¹⁴⁶ anggai hošoi¹⁴⁷ ergi tutabuha.*
 ただ 老人達の 口の 角の 辺りに 留めた
 只把老家兒口角遺留下的 (四/十六 11b5-12a1)
- 16-22-13 *turgun forgošobume tacibure fe gisun be tuwakiyame.*
 原因 轉換し 教える 古い 話 を 守り
 調度教訓的老話謹守着¹⁴⁸ (四/十六 12a1)
- 16-22-14 *fuhašame sibkire de wajihabi.*
 考えて 究めるの に 尽きている
 反覆¹⁴⁹揣摩了去就是了 (四/十六 12a2)

¹⁴¹ 去：刊本は「夫」に作る。

¹⁴² 一遇着：刊本は「遇」に作る。

¹⁴³ 的：辛卯本は「得」に作る。刊本はこの一字を欠く。

¹⁴⁴ 口盪熟：刊本は「嘴流」に作る。

¹⁴⁵ 上：刊本・辛卯本はこの後に「頭」を有する。

¹⁴⁶ *sakdasai*：刊本は *sakda urse* に作る。

¹⁴⁷ *hošoi*：辛卯本は *hošo* に作る。

¹⁴⁸ 着：辛卯本はこの一字を欠く。

¹⁴⁹ 反覆：刊本はこの二字を欠く。

16-22-15 tacin i ejebun de henduhengge.

学記に言ったこと
學記上說的（四/十六 12a2）

16-22-16 udu sain booha bihe seme.

たとえ 良い料理 あった としても
雖有嘉肴¹⁵⁰（四/十六 12a2-3）

16-22-17 jeterakū oci.

食べない ならば
弗食（四/十六 12a3）

16-22-18 terei amtan be sarkū sehebi.

その 味 を 知らない と言っている
不知其旨也（四/十六 12a3）

16-22-19 cibtui gūninja.

何度も 考えよ
詳細思索罷（四/十六 12a3-4）

16-22-20 ume oihorilara..

決して 軽んじるな
勿忽畧了¹⁵¹啊（四/十六 12a4）¹⁵²
aisilara da tuhun sarkiyaha.

（待続）

¹⁵⁰ 肴：辛卯本は「餽」に作る。

¹⁵¹ 了：刊本・辛卯本はこの一字を欠く。

¹⁵² 五卷本はこの後に aisilara da tuhun sarkiyaha.（副将 tuhun が清書した）とある。